

2023年度 豊岡市域の温室効果ガス排出量について 《2026年6月10日作成》

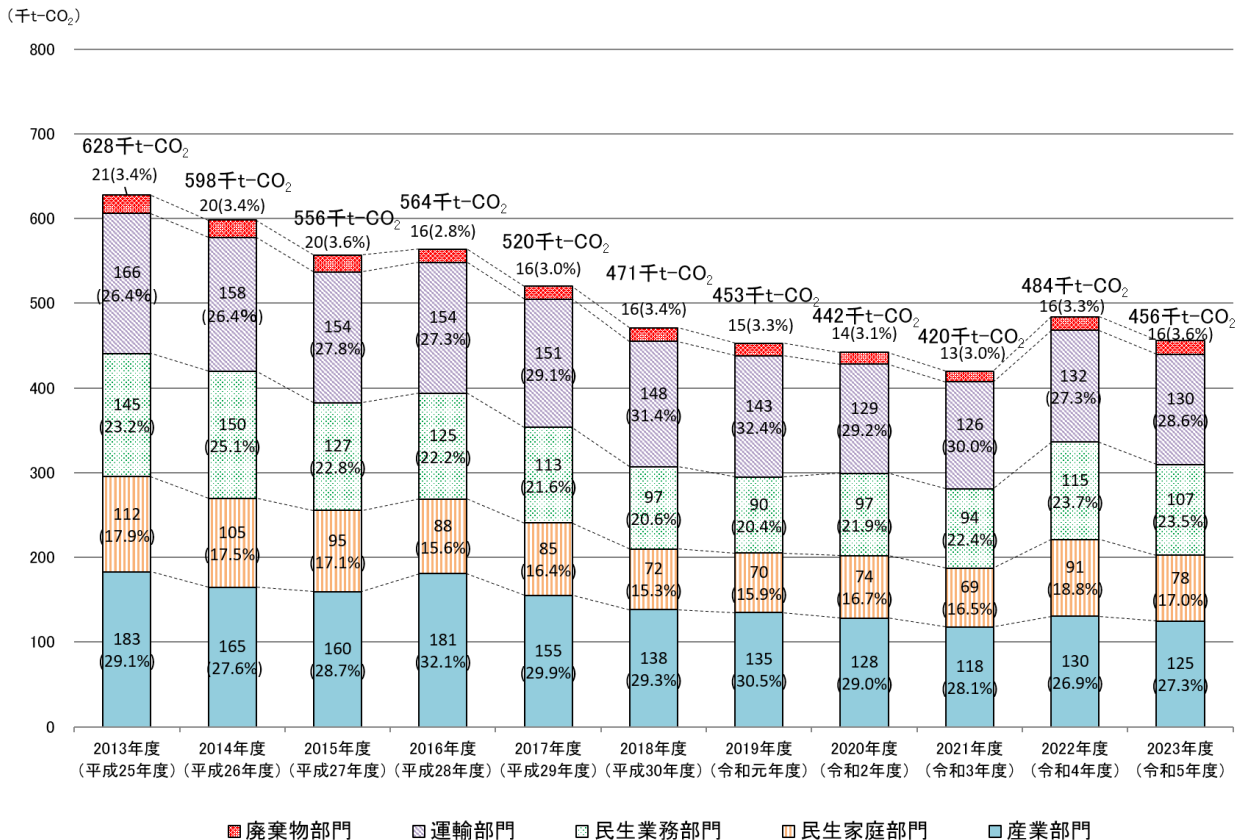
市では2030年度温室効果ガス削減目標を2013年度比54%削減と掲げ、脱炭素化の取組みを進めています。このたび、2023年度の市域の温室効果ガス排出量を算定しましたので、お知らせします。

1. 市域総排出量

2023年度総排出量は、456千t-CO₂で、2022年度に比べ28千t-CO₂減少（5.7%減）しました（国：4.0%減、兵庫県：5.1%減*）。

また、豊岡市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の基準年度（2013年度）に比べ172千t-CO₂減少（27.3%減）しました（国：23.3%減、兵庫県：20.7%減*）。

※ 兵庫県の削減率は、2023(R5)年度の温室効果ガス排出量（速報値）による数値である。



豊岡市の温室効果ガス排出量の推移（2013年度～2023年度）

2. 部門別増減状況と要因

<状況>

豊岡市部門別 CO₂ 排出量 (2013 年度・2022 年度・2023 年度の比較)

部門	部門内訳	2013 年度 排出量 (千 t-CO ₂)	2022 年度 排出量 (千 t-CO ₂)	2023 年度 排出量 (千 t-CO ₂)	削減割合 (%)	部門割合 2022→2023 (%)
					上段： 前年度比 下段： 2013 年度比	
産業	製造業、農 林水産業、 建築業、鉱 業	183	130	125	▲3.8 ▲31.6	26.9→27.3
民生 家庭	自動車を除 く家庭消費	112	91	78	▲14.2 ▲30.3	18.8→17.0
民生 業務	事務所、ビ ル、ホテル、 サービス業 など	145	115	107	▲6.9 ▲26.2	23.7→23.5
運輸	乗用車、バ ス、鉄道、飛 行機など	166	132	130	▲1.5 ▲21.6	27.3→28.6
廃棄物	廃棄物の埋 め立て及び 焼却、下水 処理	21	16	16	0.0 ▲23.8	3.3→3.6
合計	—	628	484	456	▲5.7 ▲27.3	—

※ 端数処理の関係で、内数と合計が一致しない場合があります。

<要因>

・産業部門

前年度に比べ 3.8%減少しました。省エネの進展などによるエネルギー消費量（燃料や電力の使用量）の減少と併せ、電力の CO₂ 排出係数（電気を作るために発生する CO₂ の割合：2022 年度 0.434kg-CO₂/kWh、2023 年度 0.419kg-CO₂/kWh）が小さくなったことで排出量が減少したと考えられます。

・民生家庭部門

前年度に比べ 14.2%減少しました。世帯数は増加（前年度比+94 世帯）しているもの

の、冬季が2022年度より暖かかったこと等からエネルギー消費量が減少(前年度比10.9%減)し、併せて電力のCO₂排出係数が小さくなったことが減少要因と考えられます。

・民生業務部門

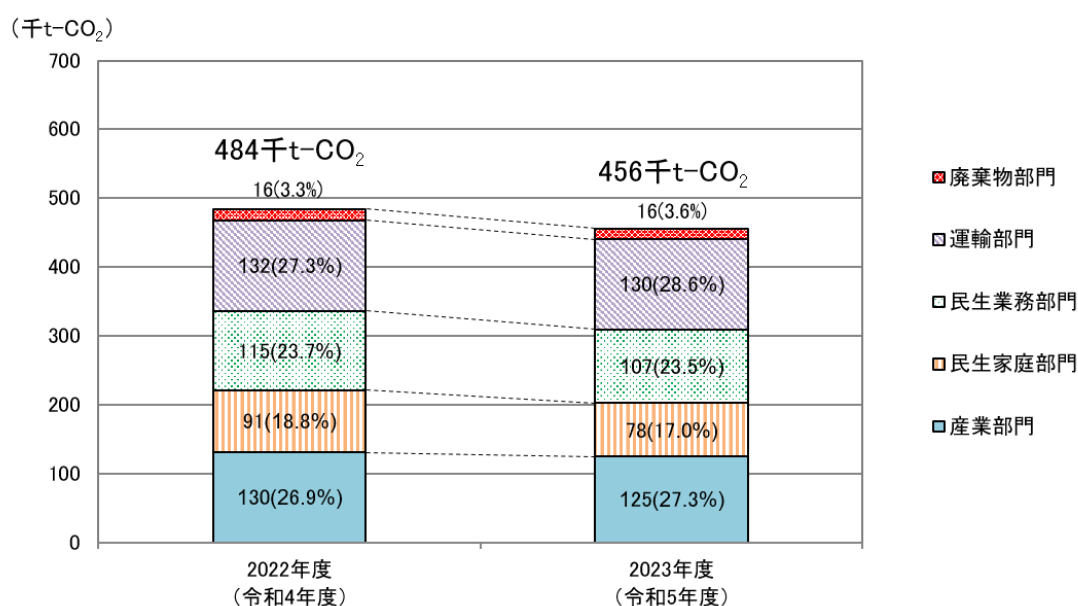
前年度に比べ6.9%減少しました。省エネ設備への更新などによるエネルギー消費量(燃料や電力の使用量)の減少と併せ、電力のCO₂排出係数が小さくなったことで排出量が減少したと考えられます。

・運輸部門

前年度に比べ1.5%減少しました。自動車台数の減少(前年度比-224台)と併せ、自動車の燃費の改善等が要因と考えられます。

・廃棄物部門

前年度と比較し大きな増減はありません。クリーンパーク北但での廃棄物処理に係るエネルギー消費量が増加(前年度比42.2%)しているものの、市内からのごみの搬入量が減少(前年度比3.0%増)していることと併せ、下水処理施設でのエネルギー消費量減少(前年度比2.0%減)や電力のCO₂排出係数が小さくなったことが要因と考えられます。



豊岡市の温室効果ガス排出量の推移 (2022年度・2023年度)